



# 生涯学習 まなびの森

平成16年度生涯学習標語コンテスト佳作  
「失敗も楽しかったな またちようせん」

安田 朱織 (冬部)

## 森風に今年最後の笑い声

### 子どもワークショップ

上外川の森と風のがっこう(吉成信夫校長)では、四月十六日から毎月一回、「遊びと学びの子どもワークショップ」を開いてきました。

自然の中で飛んだり、跳ねたり、作ったり、毎回楽しいプログラムが用意され、子どもたちは遊びを通して自然を体感するとともに、仲間とのかかわり方を学び、異世代との交流を深めました。十一月十二日の最終回には二十三人が参加。子どもたちとスタッフ総出で、ピザやケーキ、鶏肉の黄金焼きなどのごちそ

うを作りました。

パーティーでは「人生スゴクゲーム」などを楽しみながら、互いに「森風」での一年の活動を振り返りました。八回の教室すべてに参加した八人には「皆勤賞」が贈られました。

最後は、感謝の気持ちを込めて校舎の大掃除。隅々までピカピカになった校舎には、子どもたちの笑い声が響いていました。

この一年で心も体も大きく成長した子どもたち。森風は来年も君たちを待っているよ。

みんな最後まで、とっっても元気!



スタッフとも再会を約束したよ



おいしいピザが焼けました



だれ? 味見ばかりしてるの

## 地域で育てる青少年⑥

～身近な活動で育成会の輪を広げよう～



育成会の活動を継続的なものにするためには、隣近所で声を掛け合って気軽に参加でき、無理のない協力の仕方での活動することが大切です。活動内容としては、会員同士の親睦を深めるスポーツ大会や世代間交流会、地域福祉に触れる奉仕活動や環境美化活動など、身近なことから進めて活動の

輪を広げましょう。また、「子育て」についてみんなで考える機会として、家庭教育や生活指導に関する学習会を開催したり、地域の人材や資源を活用した活動(郷土料理や芸能の伝承など)も効果的です。

公民館や学校、青少年育成団体など関係機関との連携を図ることも大事なことです。